

GELCHOPの



レッツD.I.Y.

月イチでD.I.Y.なものづくり。

明日のために その1。
鼻血をこらえて切るべし。

Product_name

Sidesaddle Sofa (for GF)

Material

- ・自転車 1台
- ・シングルソファ 1台
- ・大型バスケット 1個
- ・スチールパイプ 各種
- ・ラッシングバンド 1個

How to make

1 かわいい女子がたくさん出る特集と聞くと、どうしてチェリーボーイの想定で考えてしまうのか……その答えは後にして、まずは、何を企んでいるかを説明しよう。「彼女は会うなり、『すんご〜い』と言い、夜な夜な取り付けたスペシャルシートに“横乗り”、白く細い腕を、そっとボクの腰にまわす……」。以上の状況を成功させるために、まずは目的を頭に叩き込む。あとは熱く込み上げている気持ちを維持して、作業開始!

2 まずは自転車とシングルソファを用意。気分は最初から空回りしているので、用意したソファが荷台に載らないなんて計算などせず、載らないなら載るように改造してしまおう。

3 ソファが後輪の中心あたりに載り、自分が運転するスペースが確保できる位置を割り出し、自転車後部のフレームをカット、スチールパイプで延長する。補強もしっかりと、チェーンの延長もお忘れなく。

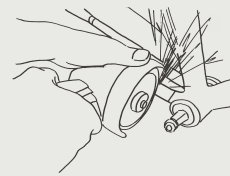
4 荷台もソファが載る大きなものに改造。もともとついているステーを利用して固定しよう。

5 彼女が乗り降りするときや、移動中に足が置けるよう足置きも取り付け。今回使用したのは壊れた台車のハンドル部分。

6 荷台にソファを載せ、ボルトナットやラッシングバンドを使ってしっかり固定。

7 デート気分を盛り上げるために大きいカゴも取り付け、あとは明日に備えて風呂に入ってぐっすり寝るだけ。

サイドサドルソファ 今回は、精神的な高揚による夢精的DIY。要は若気の至りがテーマ。脳みそのしわの奥のほうに大事に保管されている桃色ゾーン全開、初めてデートに行く前日の気分をひっぱりだして制作にトライ。体裁よくまとめるつもりなんてサラサラなし、ひかれることなど考えず、勢い任せで盛り上がる。頭の中の明快なイメージと、はっきりとした目的意識があれば、モノは、まっしぐらで出来上がる。あとは経験と失敗がクオリティに変わるというわけだ。と、いつになくうまくまとめた気になっているところで、気付いてしまったのは、自転車の2人乗りは法律違反なんだぁこれが……。あ〜いい夢みてたわ〜。



3.フレーム改造という大仕事も彼女のためなら。



3.あえてインダストリアルな質感を残そう。

はみだしのDIY

勢い任せ、取り憑かれたようにすべてを投げ出し没頭すること、これってDIYに突っ走るひとつの条件。10代に観て頭から離れない『未知との遭遇』のワンシーンがある。リビングルームの天井いっぱいばいばいまで粘土を練り上げ、泣き叫ぶ妻と子もそっちのくので、イメージと格闘し“デビルスタワー”を作り上げるシーン。狂気と感じつつも、気持ちはシंकロしてしまった。で、何が言いたいのかというと……え〜と、忘れた……。

ゲルチョコップ | D.I.Y.造形グループ。モリカワリョウタ、オザワテツヤ、タカハシリョウヘイがメンバー。年齢とともに、いかに最短距離でイメージに到達するかを必死に考える今日この頃。でも質に勝る、熱量の大きいモノには心惹かれます。

